

サ ッ カ ー

専門委員長 村山孝博



【男子】

今年度の結果を振り返ってみると新人戦、総体代替大会、選手権とすべての大会で徳島市立高校が優勝し3冠を達成した。

2月に行われた新人戦、第1シードの徳島市立と準決勝で第2シードの徳島北を破った徳島商業の決勝となった。後半終了間際に得点した徳島市立が1-0で勝利した。

7月に行われた総体代替大会は徳島市立と川島の決勝となった。自力に勝る徳島市立が前半から得点を重ね4-0で勝利し優勝した。

10月～11月にかけて行われた選手権予選は第1シードの徳島市立とノーシードから次々とシード校を破り決勝まで勝ち上がった鳴門渦潮の対戦となった。前半8分までに早々と2-0とリードした徳島市立が粘る鳴門渦潮に最後まで得点を許さず、3年連続の全国選手権出場となった。

3年連続の全国選手権出場となった徳島市立は1月2日に行われた1回戦で栃木県の矢板中央高校と対戦、堅守速攻を特徴とするチームに先制点を許してしまう苦しい展開となったが、後半24分、キャプテン中田選手のゴールで追いつく。その後、押し気味にゲームを進めるも勝ち越し点を奪えずPK戦で惜敗した。

今年は新型コロナウイルスが猛威をふるい、プロスポーツの相次ぐ中止、あらゆる地域でスポーツ活動が自粛され、スポーツの価値を改めて考えさせられる年となりました。みなさんも3月初旬から5月中旬までのおよそ2ヶ月間、部活動自粛となりサッカーができない日々を過ごしたことと思います。チームメイトの大切さや自分にとってサッカーというスポーツが、かけがえのない大事なものであることを再認識したのではないのでしょうか。

徳島県においても4月の全国総体中止を受けて県総体中止も決定しました。しかし、県高体連と県教育委員会をはじめ多くの方々の尽力により、総体代替大会という形で実施することができました。全国にはつながらない大会でしたが、グリーンカードさんによる大会特設HPの開設や全試合のライブ配信、また塩谷選手を始め徳島県出身の多くのプロサッカー選手たちがこの大会にメッセージを届けてくれました。この大会に関わってくれたすべての方々に感謝申し上げます。

【女子】 執筆（城北高・鈴木）

令和2年度は新型コロナウイルス感染症というかつてない災禍に見舞われる中で、選手・指導者その他関係者にとって苦悩の多い年となった。練習ができない期間の長期化、ニューノーマルとなった日々の感染対策や大会の無観客開催など様々な対応を迫られ、まだ終わりが見えない状況にある。その中で、各校はそれぞれに工夫し、力を合わせ、難局を乗り切ろうとしてきた。

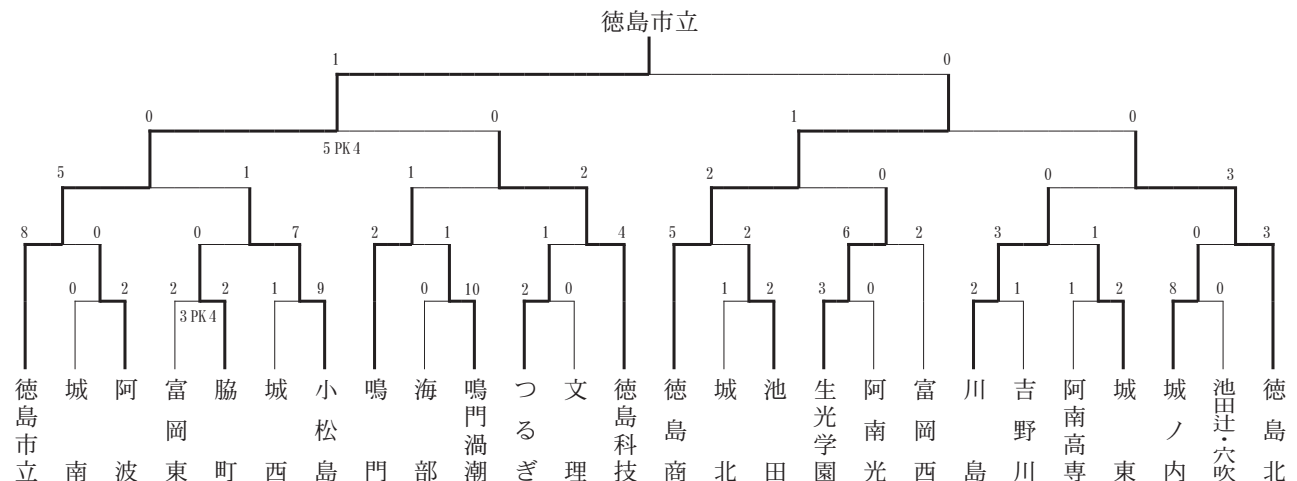
7月に開催された県総体代替大会では鳴門渦潮が危なげなく優勝した。何より大会が無事開催された喜びが大きかったように思う。9月の県選手権では鳴門渦潮が安定した強さを見せて9連覇と記録を伸ばし、続く四国選手権でも四国学院大学香川西に2-0と雪辱を果たし、2年ぶり7回目の四国制覇を果たした。9年連続9回目の出場となる第29回全日本高校選手権では昨年のベスト8を上回る活躍が大いに期待される。

少女・中学校年代との連携で普及や強化を進める高校女子サッカーでは鳴門渦潮以外の高校も四国大会で上位進出できるよう、日々練習に励んでいる。人数不足に苦しむチームにとって、他校との合同練習やトレセン活動は重要な交流の場であるが、感染対策に配慮を要する今年度に限っては十分な取組を実施することができなかった。女子サッカー界では2021年秋よりプロリーグである「Weリーグ」が開幕する。今後、新型コロナのいち早い収束を願いつつ、徳島県から女子サッカーを盛り上げていけるよう、各校が力を合わせて取り組んでいきたいと考えている。

【男子】

◎令和元年度 第75回徳島県高校サッカー新人大会 令2. 1.18～2. 1

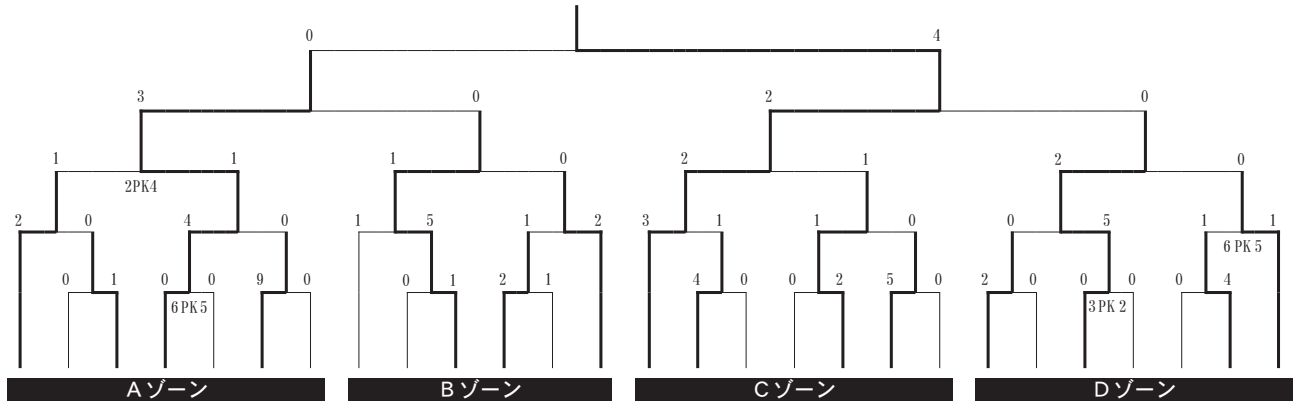
於 城西高校、上桜G、鳴門渦潮高校、徳島市立高校、TSV、TSV（人）



◎令和2年度徳島県高校総体代替大会サッカー競技（男子） 令2.7.4～5・11

於 TSV（人），上桜G，鳴門球技場，徳島市立高校，徳島市田宮

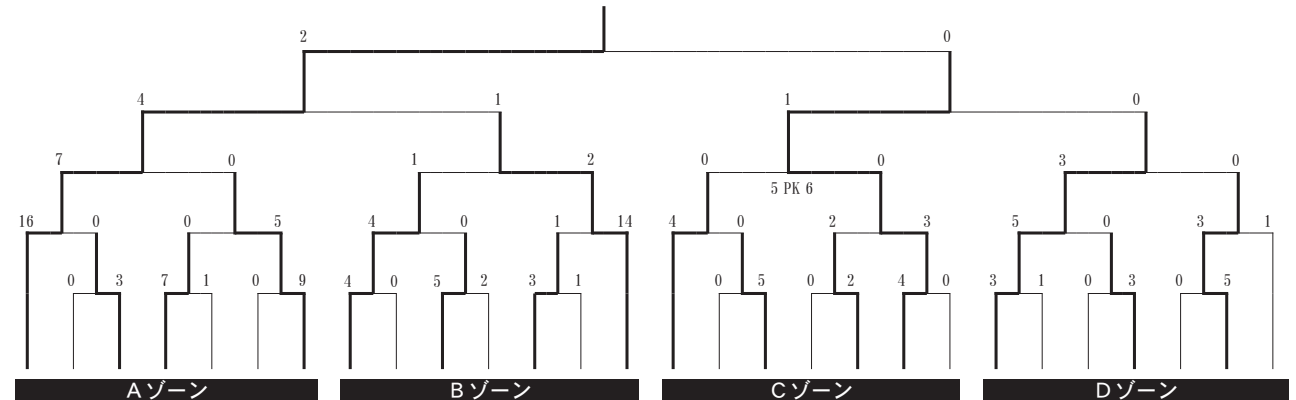
徳島市立



小松島 脇西町 川島 鳴門内 城ノ内 池田 海部 城南 池田 生光園 阿波 づる 徳島市立 城東 板野 城北 徳島科 鳴門潮 富岡東 徳島文理 穴吹 徳島北 徳島商 阿南光 富岡西 吉野川

◎令和2年度・徳島県高校サッカー選手権大会兼令和2年度・第99回全国高校サッカー選手権大会徳島県予選会 令2.10.17・18・24・31，11.7・14 於 鳴門渦潮高校・TSV，鳴門球技場 他

徳島市立



徳島市立 池田専 阿南東 富岡西 城南光 阿南門 鳴門 生光園 城北 徳島文理 穴吹 阿波東 城東 徳島科 徳島北 板野 城南 城ノ内 吉野川 鳴門潮 川島 小松島 づる 海部 脇町 富岡西 池田商 徳島

◎第99回全国高校サッカー選手権大会

2回戦 令3.1.2

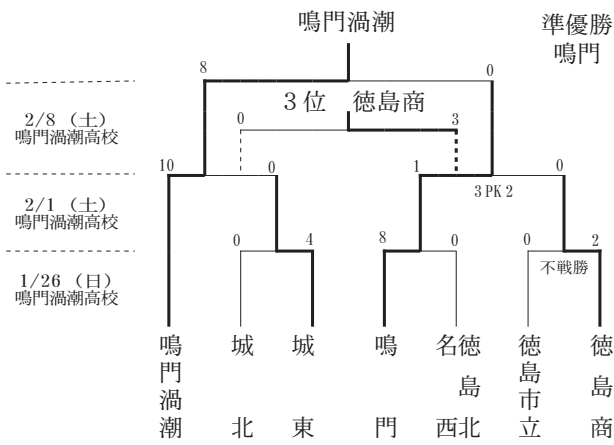
於 横浜市ニッパツ三ツ沢球技場

徳島市立 1 (0 - 1) 1 矢板中央 (栃木)
(PK5 - 6)

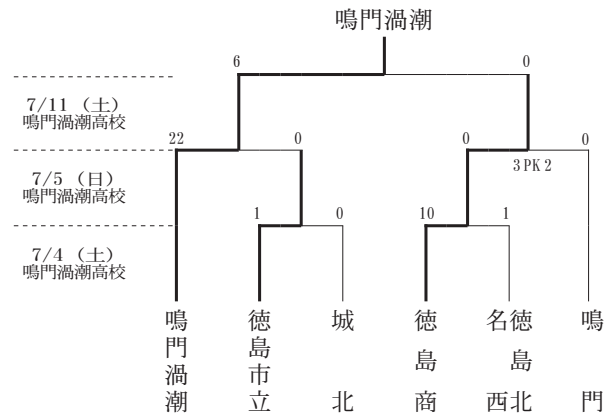


【女子】

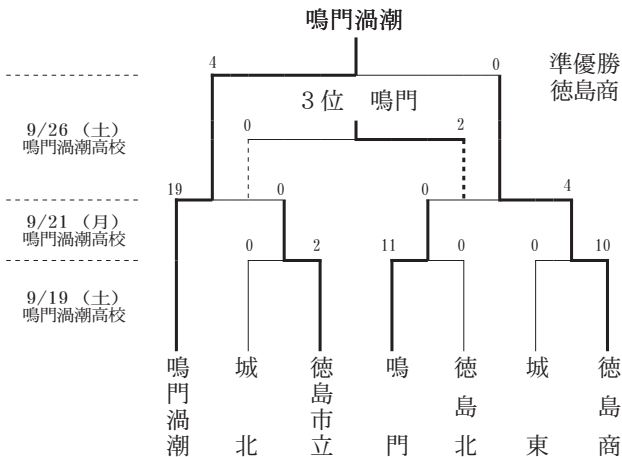
◎令和元年度徳島県高等学校サッカー新人大会
 令元. 1. 26, 2. 1・8 於 鳴門渦潮高校



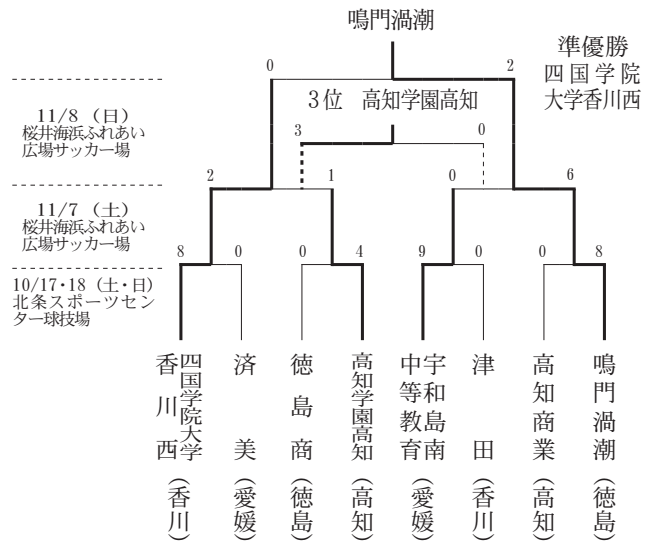
◎徳島県高等学校総合体育大会代替大会 サッカー
 競技(女子) 組み合わせ
 令2. 7. 4・5・11 於 鳴門渦潮高校



◎第29回全日本高等学校女子サッカー選手権大会
 徳島県大会 令2. 9. 19・21・26 於 鳴門渦潮高校



◎第29回全日本高等学校女子サッカー選手権大会
 四国大会 令2. 10. 17・18, 11. 7・8
 於 北条スポーツセンター競技場, 桜井海浜ふれあい広場サッカー場



◎第29回全日本高校女子選手権大会

1回戦 令3. 1. 3

於 兵庫県三木市三木総合防災公園
 みきぼうパークひょうご第1球技場

鳴門渦潮 0 (0 - 1) 1 暁星国際 (千葉)

